万全期して安全施工

鹿児島ふれあいスポ 屋内プール棟等起工式

鹿児島ふれあいスポーツランド（仮称）屋内プール・屋内運動場棟新築工事起工式が17日、鹿児島市中山町の現地で施工者主催で行われ、行政、の渡辺建設会長と㈱春園組の福永茂会長が穿初めの儀を力強く行い、関係者らが神前に玉串を捧げて、工事の無事故無災害を祈った。

屋内プール棟（左）と屋内運動場棟の完成パース

力強く刈り初めの儀を行う高橋支社長（上）と、穿初めの儀を行う渡辺会長（左）と福永会長＝鹿児島市中山町の現地で

の無事故無災害と工期内の完成を祈願した。

神事では、地鎮之儀で㈱久米設計の高橋一幸執行役員九州支社長が刈り初めの儀、赤崎義則鹿児年寄りまで幅広い市民が利用できる施設とあって期待は大きい。1年3カ月間という長い工期であるが、無事故無災害をお願いしたい」と挨拶。それに対して、高橋支社長と渡辺会長が「周辺住民等に配慮しながら、万全の体制で安全施工にまい進します」と決意を述べ

いスポーツランド（全体面積50・7ha）の敷地内で、建物規模は屋内運動場棟がS一部SRC造2階建延べ3966・93平方㍍、屋内プール棟がS一部RC造地下1階地上2階建延べ4170・20平方㍍。工期はいずれも16年9月30日まで。

建築施設の主なものは、

などが入ったアクア・ズパ、デグアゴートやパークラウンジなどのパークセンター、トレーニング室や多目的スタジオ、スポーツラウンジなどのトレーニング施設、120㍍トラックやテニス4面、ゲートボール6面などが取れ、人工芝を全面に敷き詰めたインドアスポーツグラウンドとなり、この施設は連結される形となる。

市が整備する「ふれあいスポーツゾーン」の14年度末の進捗率は事業費ベースで47％。今年度に41億4600万円を計上しており、順調に予算執行され整備が図られると全体で約75％の進捗率となる。16年度で残りの整備を行い、同年10月の完成を目指し、その後なるべく早い時期での供用を予定している。

施工業者は次の通り。

【屋内プール棟】新築

備＝栗牧電設・日本電業 社JV▽新築空気調和設備＝旭工業・丸山工業JV▽新築給排水衛生設備

本体＝春園組・南生建設JV▽新築電気設備＝南電工▽新築空気調和設備

【屋内運動場棟】新築

交設備

【設計・監理】久米設計・東条設計JV

榕城小（西之表市）校舎起工式

工期中の無事完成祈る

榕城小学校校舎新増改築起工式は16日、西之表市の現地で行われ、各官公庁をはじめ施工業者らが多数出席して、安全施工と工期中の無事完成を祈願した。

起工式では、刈り初めの儀を落合浩英西之表市長、穿初めの儀を㈲下舞建築設計事務所の上妻建生社長、最後に各工区の施工者を代表して久永建設㈱の久永早苗社長、米盛建設㈱の米盛庄一郎社長、河内建設㈱の河内金也社長が力強く杭打ちの儀を行った後、それぞれ玉串を捧げて工期中の無事故を祈願した。

引き続き、落合市長が「校舎建築を安全・無事故で進めていただき、我々が望む校舎が完成することを心から祈念申し上げる」と挨拶。続いて、施工業者を代表して米盛社長が「児童への安全にも十分配慮しながら、社員一同一丸となり無事故無災害で施工し、心から喜んでいただける校舎を完成させたい」と謝辞を述べた。

同小学校校舎新増改築は、14年度に基本設計・実施設計、15、16年度の2カ年で校舎（教室棟－RC造平屋建て70㎡）を整備する。また、16年度は合わせて屋内運動場（RC一部S造平屋建て986㎡）の本体などにも着手する予定。計画では、既存の屋内運動場の解体を早ければ5月頃にも発注し、解体後、本体を発注する見込み。総事業費は約18億円。

校舎施工業者は次の通り。

建築本体A工区＝久永建設㈱▽同B工区＝米盛建設㈱▽同C工区＝河内建設㈱▽電気設備A工区＝㈱九電工▽同B工区＝㈲堀総合設備▽機械設備＝新栄設備工業▽設計＝㈲下舞建築設計事務所

杭打ちの儀を行う代表者＝西之表市の現地で

それぞれの立場で謝辞を述べる梶原課長（右）と春原課長＝鹿児島市の県庁で

県の梶原、春原課長が転出

新天地でも活躍を

17日付けで国土交通省に転出する梶原康之県土木部参事㈱港湾課長と春原浩樹土木部住宅課長の送別式が17日、鹿児島市の県庁であり、土木部職員らが出席し、両人の労をねぎらうとともに、今後の活躍を祈念した。

式の冒頭、原田耕藏土木部次長が「港湾・住宅事業において、隨所に多大な貢献をいただいた。健康に留意し、鹿児島で培った経験を生かしてそれぞれの立場での活躍を祈念いたします」と挨拶。

続いて、職員から花束などが贈呈された後、梶原課長と春原課長が「錦江湾でまた釣りがしたいので、それまでに立派なマリンポートを建設してほしい。建設事業は年々厳しくなるが、皆さんの英知を結集し、この難局を打破してほしい。今後の活躍を祈念します」「住宅事業は幅広く、大変良い経験をさせてもらった。皆さんの協力、支援のおかげで充実した日々を送ることができ、大変感謝している」とそれぞれの立場から謝辞を述べた。

最後に、平川純雄建築技監の発声で万歳三唱し、両人を送り出した。

PFIアドバイザー研修会

名瀬市 奄美PFI研 ソフト面で尽力を

名瀬市は17日、「平成15年度PFIアドバイザー派遣事業」で講師2人を招き、市役所会議室で研修会を開いた。会には奄美PFI研究会や市部課長、市議らが出席し講師らと質疑及び協議を行った。

ふるさと財団開発部の三井真課長挨拶の後、日本経済研究所の金谷隆正調査局長と吉田資代調査第2副部長によるPFIの基本的事項についての講義があり、日本におけるPFIの動向や実務手続き、事例等についての

PFIの課題等について学んだ研修会＝名瀬市役所4階会議室で

土木一式工事・建築一式工事
解体工事・家屋曳移転工事
株式会社 大城
県知事許可（特－12）第4087号
本社 鹿児島市宇宿町1955-1 ☎(099) 275-3600㈹
下荒田事務所 鹿児島市下荒田1-18-2 ☎(099) 254-3938番